



私の思い出写真館

世界が広がる手ごたえ それを伝えたい



内永ゆか子

ベルリッツ コーポレーション
取締役会長 兼 社長 兼 CEO

この写真は、2009年11月、私が理事長を務めるNPO法人J-Winの女性メンバーと、年に一度の海外研修として、オーストラリアのクイーンズランド州を訪れた時のもの。私の隣の女性は同州の首相アナ・ブライ氏。クイーンズランド州の女性エグゼクティブたちにも声をかけて、私たちのためのウェルカムパーティーを開いてくださったのだ。

J-Winは2007年に、二つの目的を掲げてスタートした。それは、会員企業が選抜した女性幹部候補生に対する相互研鑽の場の提供と、企業におけるダイバーシティ&インクルージョン(D&I)の推進支援である。D&Iは「性別や国籍、年齢などにかかわらず多様な価値観を持つ人材の活用」という企業戦略だが、多様な価値観は、新しいアイデアを創造し、環境変化に即応する力を与える。今、グローバル化の影響を受けて、変化のスピードが加速している日本市場の中で、今後も勝ち残ってゆくためには、D&Iは必要不可欠だ。

女性幹部候補生の育成は、まさにD&Iの一環であるが、一方で、彼女たちの姿勢から日本企業がグローバルに発展していく可能性を感じ



J-Win visit to Queensland
November 2009
オーストラリア クイーンズランド州首相主催のパーティーにて、J-Win女性メンバーと。メンバーは85社の会員企業から選抜された女性幹部候補。

ることも多い。この写真のパーティーでの光景がまさにそれだった。英語が話せないと言っていたはずのメンバーが、片言の英語でも首相と勇敢にコミュニケーションし、「お互いの発展のため、ここで生まれたネットワークを大切に行きましょう」という言葉を首相からいただいたほどだ。

クイーンズランド州は首相が女性であるだけでなく、大企業のCEOにも女性が多く、鉄鋼会社の社長を務める女性までいる。また、同じ業種でも国が違えば発想が違う。そんな発見や学びが彼女たちの目を開かせ、積極性を与えたのだろう。私自身、海外の女性とのネットワークから得たものは計り知れない。海外の女性エグゼクティブは、若き日の私のロールモデルであったし、メンターを務めてくださった方もいる。

文字通り世界が広がるこの手ごたえを、次世代の女性はもちろん、多くの企業人に手渡したいと私は思っている。ベルリッツCEOの私もJ-Win理事長の私も、思いは同じである。

(2011年4月執筆)